



# HOSPITAL NEWS

**神戸救済会病院創立100周年  
演奏会・祝賀会**

平成26年11月9日(日)  
午前11時30分より  
ANAクラウンプラザ神戸

## 地域医療連携室のご紹介

本年4月1日より地域医療連携室に看護師、メデイカルソーシャルワーカー(MSW)が増員となり、看護師1名、MSW3名、事務員1名の計5名となりました。

これは、当院の基本方針である

1. 病診連携、病病連携を通じて地域の医療レベルの更なる向上を目指します。
2. 全職員が医療人として誇りを持ち、地域住民の皆様健康と生命を守るため、日夜努力いたします。

という2つの大きな使命を果たすために、当地域医療連携室において業務の強化と拡大が望まれた背景があります。そこで当地域医療連携室は今年度より新たに

1. 積極的に地域の医療連携に取り組み「病診連携」「病病連携」の強化に努めます。
2. 地域の医療・福祉機関と協力して、地域の医療の充実を図り地域の皆様に安心していただけるよう努力します。
3. 地域に開かれた病院を目指して、院内外の多職種と協力して医療情報の共有に努めます。

以上、3つの基本方針を打ち立てました。

先の、4月の診療報酬の改訂でも地域完結型の医療が求められており、これまで以上の地域の諸先生方や各医療機関、施設の方々と連携を深めていく必要があることを実感しております。

私は、地域医療連携室に配属となり、医師会や地域の勉強会などに参加させていただく機会が何度かありました。垂水区医師会の地域ケア推進検討委員会に参加させていただきました折には、諸先生方より「(看護師が配置されて)これで少しは頼みやすくなるね」とお声をかけていただいたり、地域の勉強会でも「救済会さんが来てくれるのを待っていたのよ」とお声をかけていただき、「連携室における看護師の配置」と「顔の見える連携」の必要性をひしひしと感じました。



当地域医療連携室には毎日、100件近くのお問い合わせと、救急車対応ホットラインに診療情報提供書のFAX送受信が80件近く寄せられています。このような慌ただしい中でも、お声を聞いたことがあったり、お会いしたことがあると患者様の情報提供がスムーズに進められることも少なくありません。しかしながら、行き届かずご迷惑をおかけしていることも多々あると思います。この場をお借りしてお詫びいたしますとともに、今後とも忌憚のないご指導、ご鞭撻をいただき、当地域医療連携室が地域の方々のニーズに則していただけるよう尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

地域医療連携室 看護師長 片山 綾

く減っており、最近では地域に住んでおられる方が大半であり、時代の変遷を実感します。医療・介護の未来については厳しい予想が多いですが、地域の先生方のご協力を頂き、これまでの歴史に新しい歴史を付け加え、創造してゆきたいと考えています。なお、本年秋には記念の小宴を開催する予定にしております。



院長 島津 敬

## 当院は 創立100周年を 迎えます

当院は設立以来100年が経過しました。古ければよいというものではありませんが、当院は大正3年に神戸市で誕生して以来、本年の秋で100周年を迎えます。

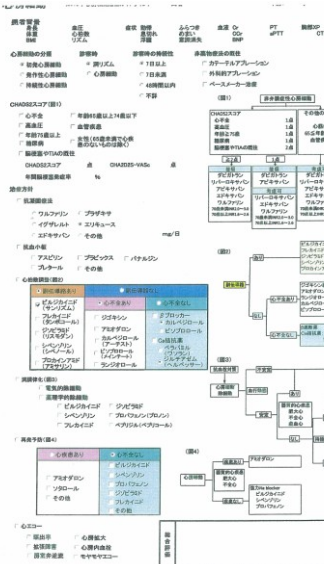
神戸救済会病院は一般社団法人(非営利型)日本海員救済会に属して、まず日本海員救済会の歴史から始めよう。明治13年に前島密ほかの官民有志の尽力により海員の福利厚生を目的とした海員救済会が設立されました。海に四方を囲まれた我が国の海運の振興を図るためには、それを支える海員の健康を守ることに必須であったのです。したがって、海員救済会の事業内容は船員を対象とした宿泊所、診療所、病院の設立など多種の範囲に及んでいました。そして、明治20年には日本海員救済会という、現在の名称に改められています。

現在、本部を東京都築地に置き、北は北海道小樽から南は九州長崎まで全国に8か所の病院、船員の育成に関する事業及び、看護師の養成と共に5か所の診療所、2か所の介護老人保健施設及び看護専門学校1校を運営しています。す。ちなみに病院や診療所は当然のことながらいずれもいずゆるる港町に存在しています。

神戸救済会病院の正確な開院日は伝えられてはおりませんが、大正3年11月に竣工したことが伝えられています。前島密氏の原稿によると神戸港における海員の診療は明治33年から契約病院により既になされていましたが、神戸港の発展に伴い本会に専属の海員病院が必要となり、大正2年購入した神戸市東川崎町1丁目の654坪の土地に病院建設を開始し、大正3年11月に竣工したのが神戸救済会病院の始まりです。その後、昭和6年3月に神戸市生田区中山手通6丁目に移転し、さらに平成13年3月に現在住所である、神戸市垂水区学が丘1丁目3回目に移転を行いました。中山手通の病院は昭和20年6月の空襲の際には百数十発の焼夷弾の直撃を受けたのですが、全職員の必死の消火作業によりきわめて軽微な損害に食い止めることができたことと伝えられています。また、この地では平成7年の阪神大震災にも被災していましたが、この倒壊することなく、震災当日から診療を再開して地域の医療を継続することができました。

神戸救済会病院循環器内科では、良質な医療を効率的に提供するために各循環器疾患の安全・適正な治療の提供を目的として、循環器内科と連携した「クリティカルパス」を導入しました。

循環器内科は、急性心疾患や慢性心疾患の診療において、患者様の安全と治療の質を向上させるために、循環器内科と連携した「クリティカルパス」を導入しました。このパスは、急性心疾患や慢性心疾患の診療において、患者様の安全と治療の質を向上させるために、循環器内科と連携した「クリティカルパス」を導入しました。



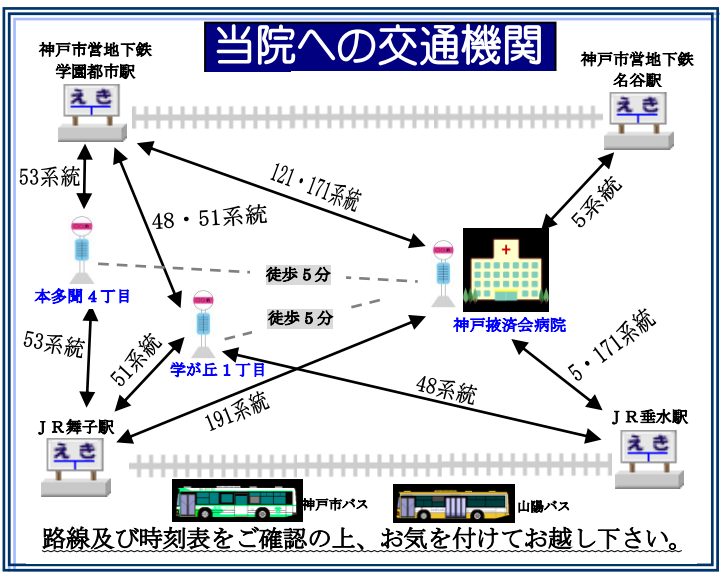
クリティカルパス

## 循環器疾患別 地域連携疾患 取組

循環器内科 部長  
藤 久 和

この度、当科では非循環器専門医の先生も加わり、急性心疾患や慢性心疾患の診療において、患者様の安全と治療の質を向上させるために、循環器内科と連携した「クリティカルパス」を導入しました。

循環器内科は、急性心疾患や慢性心疾患の診療において、患者様の安全と治療の質を向上させるために、循環器内科と連携した「クリティカルパス」を導入しました。



検査センター予約をお問合わせは  
電話予約承ります。

健診科  
078(781)7811(代)  
9:00~16:00

神戸救済会病院はNPO法人J.POSH(日本乳がんpinkリボン運動)が推進する  
ジャパン・マンモグラフィ・サンデー  
(JMSプログラム)賛同医療機関です。

10月19日(日曜日)  
受付時間 9:00~15:00

受付は2階Cブロックです。  
立体駐車場をご利用の方は割引いたします。  
マンモグラフィ、エコー検査は女性技師が施行します。  
市民健診、無料クーポン券のご利用が可能です。  
マンモグラフィ+診察、エコー+診察 ⇒ ¥8,000-  
マンモグラフィ+エコー+診察 ⇒ ¥11,000-

# ご協力ありがとうございました



この度、平成26年4月14日（月）～16日（水）の平日3日間において外来患者様へのアンケートを実施いたしました。

配布数1,200枚、有効回答数942枚、回答率78.5%、と多くの患者様にご協力いただき大変感謝しております。

アンケートは平成20年のスタートから今回で5回目となりました。

患者様からのご意見ご指摘ご要望を活かせるよう職員一同努力しており、少しずつではありますが良い評価をいただける項目も増えてきております。

反面、毎回同じようなご意見を頂く項目が多いことも確かであり、謙虚に受け止め、今後のさらなる接遇の向上、発展に邁進していきたいと思っております。

昨今の厳しい医療情勢において、今や病院は、医療のみを提供していた従来の無味乾燥な施設から、ハートウォーミングなホスピタリティを併せ持つ総合サービス機関へと脱皮しなければいけない時代であると痛感しております。

今回いただいたアンケート結果につきましては、各職員および部門において十分に検討改善していただき、また、お褒めの言葉を励みとし、患者様とのよりよい信頼関係を築けるよう、職員一同より一層努力いたします。

接遇教育委員長 福岡良佑

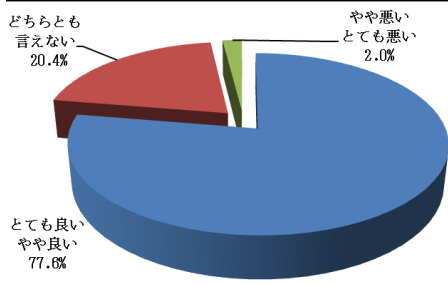


## 【参加者の感想】

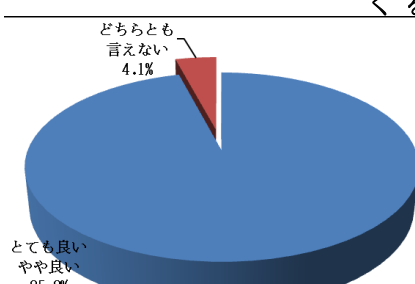
\*ヒューマンエラーは誰にでも起こるものだということがわかりました。自分の特性も知ることができ、とても役に立つ講義でした。

\*自分がどのようなヒューマンエラーを起こすタイプなのかのかわかりました。何を注意していけばいいのかわかりました。今回学んだ内容は現場に通ずる内容が多く、活用できると思えました。

\*ヒューマンエラーのタイプについて知ることができました。今後、エラー減少させるための具体的な対策に取り組みたいです。

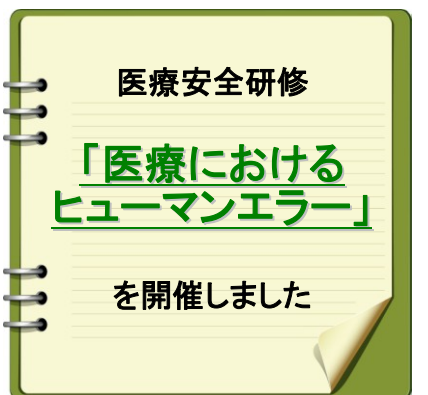


テーマについて



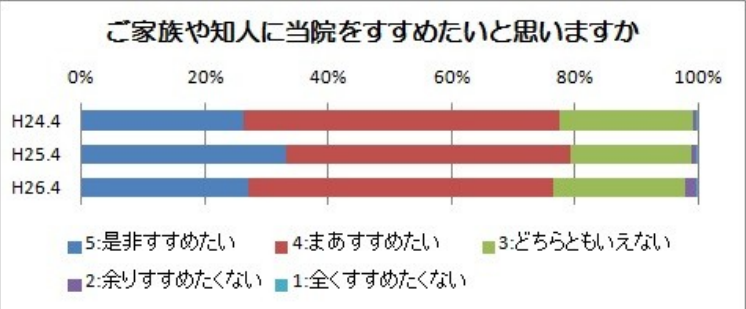
内容について

鈴木講師のご講義では、リスクマネジメントの基本“安心”  
 ・ To Err is Human (1999年 米国医療の質委員会/医学研究所)で提言しているように、個人を攻撃して誤りを責めるのではなく、“人間は誰でも間違える”新しいまたは古い知識が勘違いを誘うことがある”という考えを持ち、システム的に対策を検討していくことの大切さ  
 ・ ヒューマンエラー発生メカニズム  
 ・ ヒューマンエラーのタイプ  
 ・ ヒューマンエラーの原因(人間側の要因・環境要因)  
 ・ ヒューマンエラー対策  
 等の内容についてわかりやすくお話ししてくださいました。参加者の感想をいくつかご紹介致します。



医療安全管理委員会の活動の一つに『医療安全に関する職員への教育・研修の実施』があります。最近開催した研修についてご紹介させていただきます。  
 7月25日(金)17時30分～18時30分講義室において、第一三共株式会社鈴木講師をお招きし、「医療におけるヒューマンエラー」の研修を開催しました。当日は医師・看護師・助産師・臨床検査技師・医療ソーシャルワーカー等54名の参加がありました。

鈴木講師のご講義はともわかりやすく好評でした。医療安全管理委員会は9月以降も研修を予定しています。来月1月には再度鈴木講師をお招きして「コミュニケーションに研修を行います。このように研修を通し職員の医療安全に関する意識が高まり、活用していくことができると考えています。」  
 医療安全管理室 看護師長 中谷 千鶴



## 開放型病床について

現在、当院では地域連携の一環とし、開放型病床の設置を進めております。

開放型病床とは、かかりつけ医である地域の医療機関(診療所等)の先生方に、開放して利用していただく為の専用病床です。

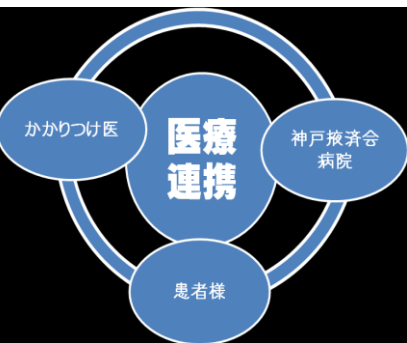
かかりつけ医の先生方が当院の担当医と共同で患者様の診療を行って頂く事により、地域の患者様に診療の一貫性・継続性のある、よりよい医療を提供することができます。

患者様にとっては、かかりつけ医の先生方が当院の担当医と初期診療から退院後まで共同で緊密に連携をとることで、患者様に安心して良質な医療が提供できるものと考えております。当院との連携を図り、当院の開放病床や施設・設備の利用を希望して頂ける先生方と今後申請により登録させていただきます。

登録医の先生方には「登録医証」を発行するとともに、医療機関名を当院に掲示させて頂き、連携医療機関であることを明示させていただきます。

垂水区医師会のご協力のもとに、地域医療の充実、向上に取り組み、スムーズな連携が出来ますよう運用を検討してまいりますので、ご支援・ご協力の程宜しくお願い致します。

副院長 大鶴 実  
 総務課 三好 貴之



運動は毎日行わなくてもかまいません。血糖値を下げる効果が翌日まで続くといわれており、週3日以上以上の頻度での運動が望ましいとされています。継続してこなすことが重要です。三日坊主にならないように心がけましょう。

忙しい運動が難しいけどどうすれば良いの？  
 「忙しい」「時間が無い」「続けられない」と、毎日運動することができない場合は、①帰宅時に一つ前の駅で降りて歩く、

## 特集 糖尿病 運動療法 理学療法士編



歩行運動は、いつでも、どこでも、ひとりでもできます。体力や年齢にあわせて歩き方やスピードを変えることができます。患者様自身の「楽である」「または「ややきつい」といった自覚症状を目安に行なってください。

どれくらいの運動をすれば良いの？  
 歩行運動の目安は1回につき15分、30分間、1日2回行います。1日の運動量としては約1万歩、消費エネルギーに換算するとほぼ1600kcalの消費が望ましいとされています。

なぜ運動が必要？  
 糖尿病は、肥満、過食、運動不足によるものだからです。運動によりエネルギーを消費して、脂肪を分解・抑制します。さらにはインスリンの働きも改善します。さらに食後1時間頃運動をすれば、ブドウ糖や脂肪酸の利用が促されて血糖値が下がるといわれています。

どのような種類の運動をしたら良いの？  
 糖尿病の患者様には、歩行やジョギング、水泳などの全身運動にあたる有酸素運動が効果的です。有酸素運動を継続して行うことで、インスリンの働きがよくなるためです。最近では、ダンベルなどを使って筋肉に負荷をかけるレジスタンス運動も組み合わせることで相乗的な効果を期待できると報告されています。

運動を実施する時の注意点  
 ・ 準備運動と整理運動を行いましょ。  
 ・ 軽い運動からはじめ、少しずつ運動量を増やしましょう。  
 ・ その日の体調に合わせて、決して無理をしないようにしましょう。  
 ・ 運動は継続が大事です。続けられる運動を選びましょう。  
 ・ 運動前後の血糖値をときどき測りましょう。

運動療法指導士 理学療法士 笠原 正資

糖尿病教室では、担当の理学療法士が付きまます。ご入院時に体力測定をし、ご入院中には毎日患者様の病態に応じて運動指導を行っております。運動の苦手な患者様にも行える内容になっておりますので、ぜひ糖尿病教室をお勧め下さい。



THANK YOU NO SMOKING

敷地内禁煙です  
 ご協力、ありがとうございます

日本糖尿病学会編：糖尿病治療ガイド 2010 運動療法 P44、文光堂 2010 を参考に作成